



3月の園だより

令和4年 3月 須佐保育園



大寒も終わり立春となり、暦の上では春となりました。まだまだ寒い日は続きますが草木は少しずつ色付きはじめ、春の訪れを感じさせてくれています。

今年度も新型コロナウイルス感染予防のため、様々な行事が中止・変更になることもありましたが、子どもたちは新型コロナウイルスやその他の病気にも負けず毎日力いっぱい元気に、笑顔で過ごしてくれました。

本年度の締めくくりの月。子ども達にたくさんの思い出が残るよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



3月行事

- 3日(木) ひな祭り・誕生会
- 8日(火) 避難訓練
- 12日(土) 卒園式(在園児さんはお弁当の日になります)
- 22日(火) 移行式



つくし組(0歳児)

少しずつ「わんわん」「ママ、パパ」「バイバイ」など単語が出始めたり、保育士が子ども達に話し掛けると「うん、うん」と頷いたり、ますます賑やかになっています。話の内容も理解しているんだなあと思うことが増えてきています。今月は移行に向けて、衣服の着脱や食事の準備など出来ることは自分で取り組めるよう励ましていきたいと思います。



すみれ組(1歳児)

先月は鬼退治をしました。段ボールで作った赤鬼や青鬼が登場すると近づいて、離れようとしないうち子ども達。中には「鬼は外…」と言って豆を投げたり、「怖い…」と部屋の隅や、保育者の後ろへと隠れてしまう姿もありました。それでも気になってこっそり見ている姿がまた可愛かったです。

今月は進級に向けて、子ども達が出来ることを一つ一つ丁寧に一緒に取り組んでいきたいと思います。



3月生まれのお友達

個人情報につき、名前の記載を控えさせていただきます。



～相談・苦情受付について～
お尋ね、お気づきの点がありましたらご遠慮なくお知らせください。
2月は何もございませんでした。



なのはな組(2歳児)

椅子取りゲームや追いかっこなどのルールを少しずつ理解し、楽しんでいます。また「もうすぐ、ももぐみ」という声も聞かれ楽しみにしている姿が見られます。食べ終わった食器を自分で片付けるのも上手になり、出来たことを認めてもらい、自信へとつながっているようです。

今月はルールのある遊びなどを通して友達との関わりを増やし、進級に向けて身の回りの事に興味を持ち進んで出来るように、丁寧な関わりを心がけていきたいです。



もも組(3歳児)

節分ごっこでは、シアターを見たり手作りのお面をかぶり張り切って豆まきをしました。「泣き虫鬼やっつけたよ!」と自分の中の鬼をやっつけて満足そうでしたよ。

進級に向け着替えや片付けなどに素早く取り組む姿が見られ、だれが一番早く着替えられたかなど競い合いながら毎日楽しんでいます。

今月はフルーツバスケットなど集団遊びを通して友達とたくさん触れ合いながら、最後まで笑顔いっぱいでも過ごしていきたいです。



さくら組(4・5歳児)

今まで年長児がしていた当番の仕事を年中児へとバトンタッチしていき、台拭きの仕方など「こう並べるんだよ」と張り切って教えてくれています。年長児は「もうすぐ一年生になる」と就学への期待感が膨らんでいます。

戸外では縄跳びを跳んで回数をシールに記入する事で「昨日より沢山跳ぶ」と張り切って取り組んでいます。

今月はさくら組で過ごす最後の月なのでゲーム遊びをして楽しい思い出を作っていきたいです。

